

新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付の利用が終了された皆さまへ

## 新型コロナウイルスの影響で生活にお困りの方に対する 総合支援資金（再貸付）のご案内

緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付の利用が終了した上で、生活にお困りの場合、生活困窮者自立相談支援機関による支援とともに、総合支援資金の再貸付を行います。

### ■ 対象世帯

次の要件をいずれも満たす世帯

- ア 令和3年6月末までの間に、緊急小口資金と総合支援資金の貸付が終了した世帯
- イ 再貸付の申請前に自立相談支援機関による支援を受けること

### ■ 貸付上限額

- ・ 複数人世帯の場合 20万円以内／月 × 3月以内
- ・ 単身世帯の場合 15万円以内／月 × 3月以内

### ■ 受付期間

- ・ 令和3年2月19日(金)より、全国で受け付け開始
- ・ 令和3年6月末まで受付

## お問合せ先

### ● 一般的なお問合せは相談コールセンター

0120-46-1999 ※ 9:00～21:00（土日・祝日含む）

### ● お申込みはお住まいの市区町村の自立相談支援機関へご相談の上、市区町村社会福祉協議会にお電話ください。

※ 郵送でのお申込みもできます。

## 再貸付までの流れ

お住まいの市区町村内の生活困窮者自立相談支援機関へのご相談が必須となっています。生活の状況等により、求職者支援訓練や生活保護のご案内をいたします。

また、申請に必要な書類は、お住まいの市区町村社会福祉協議会へご提出をお願いいたします。

※先に市区町村の社会福祉協議会にご相談(ご申請)いただいた場合でも、生活困窮者自立相談へのご相談は必要です。市区町村社協よりご案内することがありますので、ご承知おきください。

### 総合支援資金の再貸付に関する Q & A

Q1 総合支援資金の利用が初回3月で終了しているのですが、再貸付の申請は可能ですか？

A 可能です。

Q2 申請のために必要な書類はなんですか？

A 再貸付の申請書及び借用書、再貸付にかかる状況確認シートが必要です。なお、居住地や世帯に変更がある場合は住民票を、振込口座を変更する場合は通帳の写が必要です。

Q3 お金はどれくらいの期間で振り込まれますか？

A 各都道府県社会福祉協議会により異なります。多数の申請がある場合や、申請内容の確認を要する場合には、お時間がかかることもありますので、あらかじめご了承ください。

Q4 借り受けたお金の返済方法はようになりますか？

A 借受の1年後から返済開始となり、10年間で返済していただきます。

Q5 償還免除はありますか？

A 総合支援資金の再貸付についても「なお所得の減少が続く住民税非課税世帯」が償還免除の対象となります(要件等は現在、厚生労働省で検討中です)。